

平成 14 年度 第 3 回 理事会 抄録

日時：平成 14 年 9 月 21 日（土）P M 14:35 ~ 18:40

場所：（社）日本作業療法士協会 7 階 会議室

出席：杉原（会長）、中村（春）（副会長）、荻原（事務局
長）、富岡、長谷川、古川（監事）、香山、鶴見、中
村（茂）、早川（昭）、日垣、曳地、比留間、（常務理
事）、岩瀬、大丸、片岡、徳永、長尾、山田、山根、
山本（理事）、石塚、三沢、東、毛束、松房、星、岩
崎（代理望月）、市川（部・委員長）、大嶋（士会連
絡協議会長）

審議事項

- 1 . 第 39 回（2005 年度）日本作業療法学会会長及び開
催地県士会候補推薦の件（岩崎学会評議委員会代理望
月委員）2005 年度学会長及び開催地として茨城県士
会・鷺田会長より立候補の表明があり、前回理事会にお
いて宿舎と交通の利便性についての疑念が出されたた
め、8 月に 2 名の委員で実地調査を行った結果、特に問
題はないとの結論を得たので、学会長として鷺田孝保氏、
開催地としてつくば市（つくば国際会議場）を推薦する。

承認

- 2 . 規約改定（選挙、世界作業療法士連盟（WFOT）への
学校名登録）について（松房規約委員長・星選挙管理委
員長）選挙方法を全会員郵送投票とする。そのために
改訂する規約について説明。無効票、選挙運動、選挙人
名簿等について意見が出された。意見をまとめて改めて
10 月の理事会に提案する。郵送投票は 1 回のみとし、
その次からは電子投票とする予定。作業療法士養成施
設の WFOT 認定規程の様式改定については、細部につ
いて将来見直すこともあり得るが、提案のように改訂する。

承認

- 3 . 補正予算、日本作業療法学会補助金について（石塚
財務部長）補正予算…教育部、福利部、事業部、調査
部、選挙管理委員会、痴呆に対する作業療法検討委員会
より出された補正予算について説明。旅費交通費につ
いての問題、計画した事業ができなかったための減額等
について意見が出された。今後十分配慮する。学会補助

金…補助金を定額ではなく、プログラム集の発送費、展示ブースについて賛助会員の無料分を協会負担とする。意見を聞き、さらに検討し来年度予算に組み込むこととする。 承認

4. 支援費制度に対する要望について(中村(春)副会長)
今までの議論を踏まえてまとめた要望書を提示。これについて9月25日までに意見を寄せる。とりまとめた上、30日に厚生労働省に持参する予定。 承認

5. 介護報酬見直しに対する要望について(東保険部長)
介護保険領域における諸サービスにおいて、作業療法士によって提供される専門的サービスが適正に評価され、積極的に活用されるよう体制整備を要望する。寄せられた意見をもとに文章や体裁を整えて、10月の役員会に要望書案を提出する。 承認

6. 診療報酬改訂後の経過と協会対応について(東保険部長)
モニター調査の結果をもとに問題点を取りまとめた。主な問題点としてADL加算、総合リハ実施計画書、単位制導入の影響、慢性維持期の対象者の取り扱い、厚生労働大臣が指定する疾患、協会から会員へ向けたアプローチの必要性等についての問題がある。今後さらに検討する。 継続審議

7. 賛助会員入会について(荻原事務局長)
7月入会希望があった学校、企業について再度調査の結果を報告。検討の結果、星城大学、横浜YMCA学院専門学校、第一リハビリテーション専門学校、日新航空サービス株式会社についてC会員として入会承認。9月1日現在会員数1万7279名、退会者1名(死亡退会) 承認

報告事項

1. 第12回WPA報告(比留間理事、富岡監事、早川(昭)理事)
8月24日~29日開催、117カ国、6200人参加。8月25日精從懇フォーラム、フリーコミュニケーションセッション等に座長及びメンバーとして対応。

2. 生涯教育システム資格審査結果(生涯教育システム資格審査委員会書面報告)
150講座申請、認定110講座、

再申請 16 講座、対象外 23 講座、保留 1 講座。

3 . JIMTEF 研修生について(杉原会長)バングラデシュ、スリランカより各 1 名の研修生が新潟、札幌で 2 ヶ月半の研修を行う。

4 . その他 WFOT 認定等教育水準審査委員会報告 (WFOT 認定等教育水準審査委員会書面報告) 審査対象校 33 校、審査結果報告及び理事会審議 15 年 3 月 15 日を予定。日本学術会議関連研究委員会について(杉原会長)協会は身体機能回復医学、精神医学、脳神経学、地域医学研究連絡委員会に参加しているが、地域医学研究連絡委員会が学術会議の会員推薦管理委員会から関連研究委員会としては認められないとの報告があった。地域医学の定義等について質問したが、明確ではないので、関係資料を添付して異議を申し立てた。作業療法ガイドライン試案について(荻原事務局長)浅井学術部長より提示した試案についての意見を 9 月末日までに寄せて欲しい。広報誌について(三沢広報部長)次号の内容について報告